

JCHO湯布院病院 地域協議会議事録

開催について

令和2年3月27日（水）予定であったが、新型コロナウイルスのため中止とした。

そこで、各委員に資料を郵送しご意見を求める方式とした。

配付資料は

- ① 議事次第
- ② 概況書
- ③ 令和元年度活動実績
- ④ 「補完病院」

資料を郵送した外部委員

大分県中部保健所長 前田泰久、大分郡市医師会副会長 岩男裕二郎、
日野病院院長 日野修一郎、吉村歯科名誉院長 吉村幸治、
由布市健康増進課長 馬見塚美由紀、由布市福祉事務所長 佐藤厚一
自治会長 後藤久生、民生委員 荻 孝良、患者代表 佐藤晶

内容

3月3日に大分県内で新型コロナウイルス感染症の患者が発生したため、3月27日に開催を予定していた令和元年度第2回湯布院病院地域協議会の開催の検討を3月5日に急遽行った結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための開催を中止することとした。

そこで、各委員の方へ令和元年度第2回湯布院病院地域協議会の開催を中止し、書面開催とさせていただくこととした案内と会議資料を3月6日に送付した。

送付した資料の中に「JCHOが厚生労働省より評価を受ける際に、各病院を中核病院群と補完病院群に分けて、各群の指標により評価されることとなりますので、各病院は「中核病院」又は「補完病院」のどちらを選択するのかを決定しなければなりません。そこで、当院は「補完病院」に決定したいと考えております。その考え方を会議資料の「湯布院病院の「中核病院」又は「補完病院」の決定について」にて記述しておりますので、ご意見がございましたら、3月18日までに、当院の総務企画へご連絡いただきますようお願い申し上げます。」と、ご案内を差し上げた。

なお、3月18日までに委員の方からのご意見がなかったため、当院は「補完病院」と決定した。